



童話 さくらんぼ 島田忠夫

「あ、さうございませう...」 「これはこれでは...」 「はんとたか、いつも大へんお世話...」 「何とお話を申し上げて...」

應募規定 用紙 四百字詰半紙原用紙 篇数 一人一篇限り

平音頭七夕祭 賞金貳拾圓 (入選一篇) 賞金拾圓 (佳作五篇)

最近の純文藝動 向の反社會性 中西正行

現代日本の彼等が文藝上 於て社會性を示す行為を 故意に放棄してある理由を

梅雨 河名進 綺麗なウエントレス 滑らかな手の酌で一杯

潮聲 秀勝 春の夜の灯明るし丘小 家 霞

誰が殺したか (80) 今野賢三 龍造寺勝彦

小瀧の湯へ!!! 宿泊料 1.50 2.00 2.50

貸家廣告 柳町一六番地 五四より六四五十錢迄

植田水力電氣株式會社 資本金 一〇〇〇〇〇〇

加藤營業所 電話 三二番

小瀧の湯へ!!! 設備 湯 効 神經痛・リウマチス・胃腸病・痔疾

山光堂佛具問屋 祖先崇拜 家庭繁榮ノ礎!!!

新盆の戒名人提灯 例年の通り御安く御注文に應じます

金子提灯店 平才植小路千葉辯護士前

鶏卵と雞肉 鳥菊號 高野鳥肉店

宮平乗合自動車 直通開始 七月二十日ヨリ

耳鼻咽喉科専門 平町田町(電六九一)

佛壇佛具は 御位牌と 橋本屋へ

も一と息是非母校の 野球部を物にし度い

近き将来の甲子園行きを目標に 後援會で資金募集に着手

高月健兒の精銳を擁護する分の急行で通過東京した
野中野球部は今年郷土の榮
譽を双肩に擔ひ縣下十八校
の強剛と福島の原頭にて
對戦し白河、保原中を堂々
々と却り縣代表として東北
平野管內半乳採取業者十二
設置場は平野の管内二ヶ
處に出場する権利を獲得
し、不幸中との推決勝
敗に於て惜敗したとは云へ
ず中健兒の打撃力は縣下隨
一と折紙を付けられ來月上
旬より開催する東北大會
に於ては必ず三縣下代表チ
ームを撃破し堂々甲子園に
進軍を進むものと多大の
期待を集めてゐるが今日迄
の實力を培ふ爲に同部費は
勿論後援會の費用は殆ど消
費して東北大會出場費及
今後の練習費に行き留んで
居るので

酒井助役再選内定

肅正委員任命問題も出て 賑はつた今町會

平町會は二十六日午前十時
一時開會、頭頭縣川、馬
目のは極めて遺憾である
の實力を培ふ爲に同部費は
勿論後援會の費用は殆ど消
費して東北大會出場費及
今後の練習費に行き留んで
居るので

磐女生が休み中 郷土研究に精進

一年生以上に汗の課題 蒐集

磐女生校では今夏休業中に於
ける宿題として二年生以上
生徒に左記郷土研究を課し
たが右は現行研究書を一切
掃かす實地に就いて蒐集す
るもので休暇後の生徒自身
の手にしり纏めしめらる
で結果を期待されてゐる
二年一方言蒐集、三年
神社佛閣の由來傳説行事
の蒐集、四年一地方民俗

縣議選出馬の爲 野崎玉川村長辭職

後任は果して何人か

縣議玉川村長野崎滿藏氏は補には告示一ヶ月前に辭職
縣議改選に立候補する事にならねばならぬ關係から後
なつて一昨二十四日村長の任に果して何人か成行きを
辭表を提出した、縣議立候補目されてゐる

利益金 漸増の一途を辿る 躍進の七十七銀行

機能發揮する平支店

逐年飛躍的の伸張を示して
ある株式會社七十七銀行
の今年業績は従来以上に良
好で利益金三十六萬圓を計
上し前期比三萬圓を増
收し年々利益漸増の一途を
辿つてゐる、而して利益金
の處分は十五萬圓を積立金
として社内保留し八萬八千
圓を配當(年四分)して十一
萬圓を後期へ繰越せる堅實
な決算である、尙ほ今年期
は昨年の冷害各村に對して縣
小原、菊池兩氏幸の下の
支店銀行として最大の機能
を發揮し極めて優良なる成
績を挙げつゝある平支店は
原町、中村の縣下各支店
に何れも成績良好であるが
右に最近東京支店の活躍と
相呼應し其進歩宜しき結果
と觀られてゐる

無縁佛供養

小名濱の建碑完成

無縁佛の建碑は、
土用前の悪候で一時期
急なため此の分では出
産も順調ならうから平年
作は請合だ

宮城銀行

今期成績 銀行中 店長山田太郎氏が専務取 締として活躍しつつある 資本金百萬圓の宮城銀行今 期利益は一萬六千三百四 十九圓九角四分で内儲蓄金 三十九萬八千四百七十四 圓三角三分、差引利益一 萬三千二百四十七圓二角 一分を處分するよ左の如く 骨が發掘されたので町有志 等請き一実行使の運動に乗り出す事になつた

消防精神を体して 選肅運動に参加

昨日組頭會で決議

平野管内消防組臨時總會
は昨二十五日午後二時から
會室に開き
(指)海水浴場並に水泳
場の溺死者救護、室内に
於て令旨奉讀の場合の消
防組員の禮式、大日本消
防組建設の寄附金募集
(協賛)消防組員の選肅
正運動並に消防手帳制度
を附議した
選肅運動期間一月一日か
ら十日間、各町村も消
防精神と選肅内容をとし
た宣言文の作製祈願、全
員参集の上令旨奉讀、署
選肅祈願日と定め各部落
長の前には選肅委員會を
各部落に於て開會開催す

山口教諭

磐女山口 山本南會津校に 十三日來南會津校に 出張見習の他、調査を 兼ねる、三十日一週間東 京市明治野村外日本青年

井の底でお題目

夫の死を悲む逆上女 丑の日に入水自殺未遂

丑の日に徹底的な復讐を
行した人、内郷村小島
字新町新田吉田氏(四二)
さんは去月末夫市助に死
別れ生計と幼子の行末を
案案引率の下に今朝八時
人が監視中一昨廿四日午
一時自宅裏の井戸に「南
無阿彌陀佛」の聲掛け身
約瓶の破滅する音に附近
の者が駆けつけた所當人
は三尺の井底に首まで水
漬かり合掌、題目を唱え
あつたので借り集めた梯子
を以て三時間餘大騒ぎの後
四時半頃漸く救ひ上げられ
流石に近江に冷水だけ
あつて救ひ上げられ冷水
魚の様に冷や切つた血の氣
も失せ命ある人の姿とは見
えなかつたが手當の結果常
態に回復した

泉村の女 殺し就縛

既報一泉村山中に於ける 女殺しの容疑者たる湯本 町宇天崎元馬車馬挽業 小松又一郎(昭三)は嚴重な 當局の捜索網をくぐり巧みに 同行方を偽らしたるが 一昨二十四日夜小名濱町 の山で所轄植田署で今早 主任以下捜査隊と協力湯本 濡らさぬ捜査網を張り警 崎村地内山林からヒョコ され目下植田署で取調べ す喰はずでゐた關係から 身障に衰弱してゐる

吉田家盛葬

吉田家の一生を 平町町長吉田龍太郎氏未 亡人チヨヨの告別式は 二十六日午後一時から各 處から贈られた花輪が内外 處敷き並に列に於て日本 會中村牧師司會の下に 讚美歌、聖書朗讀、祈禱 讚美歌、履歷朗讀、説教 祈禱、弔詞、讚美歌、親 戚挨拶(鈴木光吉氏) 外湯本某氏から依頼されて 動物代りの取立金二十餘圓 領受した事判明、近々送 檢される筈

十七の酌婦誘拐さる

五十圓の懸賞つきで 抱主から搜索願

茨城縣那珂郡深町神田池田
生れ就市山崎口綾子(一七)
去る二十三日午後七時半頃
同町荒川町香具屋圓で同
選手出發 校体育大田村源
等請き一実行使の運動に乗り出す事になつた

部落毎に有権者が 神前で懇談會

澤渡村で申合せ

澤渡村では此種同村助神日
社内に選肅委員會を開
憲法發布の勸諭奉讀後宣
誓をなして協賛の結果
豊間村 豊間村 豊間村
委員會の決定事項に附き協
賛の件を協議した

平町

選肅 如く特別委員會 協賛 徹底の運動事項 決定したので明後二十八 日午前十時から町會議事 委員會を開き前記特別 委員會の決定事項に附き協 賛の件を協議した

吉田代治

好問村 好問村 好問村 好問村 好問村 好問村 好問村 好問村 好問村 好問村

第七期末

現金預金	六四八、七三三
銀行預金	一、二五〇、〇〇〇
債権	一、〇〇〇、〇〇〇
資産	二、九〇〇、〇〇〇
負債	二、九〇〇、〇〇〇

現金預金	六四八、七三三
銀行預金	一、二五〇、〇〇〇
債権	一、〇〇〇、〇〇〇
資産	二、九〇〇、〇〇〇
負債	二、九〇〇、〇〇〇

現金預金	六四八、七三三
銀行預金	一、二五〇、〇〇〇
債権	一、〇〇〇、〇〇〇
資産	二、九〇〇、〇〇〇
負債	二、九〇〇、〇〇〇

現金預金	六四八、七三三
銀行預金	一、二五〇、〇〇〇
債権	一、〇〇〇、〇〇〇
資産	二、九〇〇、〇〇〇
負債	二、九〇〇、〇〇〇

現金預金	六四八、七三三
銀行預金	一、二五〇、〇〇〇
債権	一、〇〇〇、〇〇〇
資産	二、九〇〇、〇〇〇
負債	二、九〇〇、〇〇〇

現金預金	六四八、七三三
銀行預金	一、二五〇、〇〇〇
債権	一、〇〇〇、〇〇〇
資産	二、九〇〇、〇〇〇
負債	二、九〇〇、〇〇〇

現金預金	六四八、七三三
銀行預金	一、二五〇、〇〇〇
債権	一、〇〇〇、〇〇〇
資産	二、九〇〇、〇〇〇
負債	二、九〇〇、〇〇〇

現金預金	六四八、七三三
銀行預金	一、二五〇、〇〇〇
債権	一、〇〇〇、〇〇〇
資産	二、九〇〇、〇〇〇
負債	二、九〇〇、〇〇〇

痔

痔の不快
大好評...
フタバの磁氣

フタバの磁氣
大好評...
平町町長(電話一九三番)

平町町長(電話一九三番)
吉田代治

吉田代治
好問村

好問村
好問村

好問村
好問村

好問村
好問村

好問村
好問村